

【HP-HP-A3-②】オブジェクト別搭載プロパティ 確認結果申告書

クラス名 **電気温水器クラス**

オブジェクトコード

0x026B

プロパティ名称	EPCコード*	搭載領域	サイズ(Byte)	アクセスルール	搭載レベル								搭載チェック	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF	状態時 アナウンス	応答 時間		
動作状態	0x80	Get ON (0x30) 固定	1	Get	-	-	◎	◎	-	◎	◎	20秒 未満	○	
設置場所	0x81	Set APPENDIX ECHONET機器オブジェクト詳細設定 AppendixG の2.2 設置プロパティに記載されている領域。	1 or 17※1	Set Get	◎	◎	◎	◎	-	◎	◎	20秒 未満	○	
		Get APPENDIX ECHONET機器オブジェクト詳細設定 AppendixG の2.2 設置プロパティに記載されている領域。												
規格Version情報	0x82	Get 1 バイト目:メジャーバージョン(小数点以上) 2 バイト目:マイナーバージョン(小数点以下) 3 バイト目:リリース順をASCIIで示す 4 バイト目:0x00 固定(for future reserved)	4	Get	-	-	◎	◎	-	-	-	20秒 未満	○	
異常発生状態	0x88	Get 異常発生有 0x41 異常発生無 0x42	1	Get	-	-	◎	◎	-	◎	◎	20秒 未満	○	
メーカーコード	0x8A	Get 3バイトで指定(ECHONETコンソーシアムで規定)	3	Get	-	-	◎	◎	-	-	-	20秒 未満	○	
状態アナウンスプロパティマップ	0x9D	Get 1バイト目 プロパティ数(バイナリ) 2バイト目以降 プロパティのコード(1バイトコード)	最大 17	Get	-	-	◎	◎	-	-	-	20秒 未満	○	
Setプロパティマップ	0x9E	Get 1バイト目 プロパティ数(バイナリ) 2バイト目以降 プロパティのコード(1バイトコード)	最大 17	Get	-	-	◎	◎	-	-	-	20秒 未満	○	
Getプロパティマップ	0x9F	Get 1バイト目 プロパティ数(バイナリ) 2バイト目~17バイト 16バイトのテーブルにおいて、存在するプロパティを示すビット位置に1をセットして2バイト目から順に列挙する。	最大 17	Get	-	-	◎	◎	-	-	-	20秒 未満	○	
識別番号(オプション)	0x83	Get 1バイト目:0xFE 2バイト以降:固定番号フィールド メーカーコード(3byte)+メーカー独自の規定(13byte)*	9 or 17	Get	-	-	○	○	-	-	-	20秒 未満	○	
メーカー異常コード(オプション)	0x86	Get 1バイト目:異常コード部のデータサイズ 2~4バイト目:メーカー* 5バイト目以降:各メーカー独自のコード	最大 225	Get	-	-	○※2	○※2	-	-	-	20秒 未満	○	
異常内容(オプション)	0x89	Get APPENDIX ECHONET機器オブジェクト詳細設定 AppendixG の2.5 異常内容に記載されている領域。	2	Get	-	-	○※2	○※2	-	-	-	20秒 未満	○	
遠隔操作設定(オプション)	0x93	Set 公衆回線末経由操作=0x41 Get 公衆回線経由操作=0x42	1	Set Get	○	○	○	○	-	-	-	20秒 未満	○	Set のみ 搭載
沸き上げ自動設定	0xB0	Set 自動わき上げ=0x41、手動わき上げ停止=0x42、手動わき上げ=0x43	1	Set Get	◎	◎	◎	◎	-	-	-	20秒 未満	○	
		Get 自動わき上げ=0x41、手動わき上げ停止=0x42、手動わき上げ=0x43												
昼間沸き増し許可設定	0xC0	Set 昼間沸き増し許可=0x41 Get 昼間沸き増し禁止=0x42	1	Set Get	◎	◎	◎	◎	-	-	-	20秒 未満	○	
		Set 昼間沸き増し許可=0x41 Get 昼間沸き増し禁止=0x42												
給湯中状態	0xC3	Get 給湯中=0x41 非給湯中=0x42	1	Get	-	-	◎	◎	-	◎	◎	20秒 未満	○	
風呂自動モード設定(オプション)	0xE3	Set 自動入=0x41 自動解除=0x42	1	Set Get	○	○	○	○	-	-	-	20秒 未満	○	
		Get 自動入=0x41 自動解除=0x42												

※1 17バイトのプロパティの搭載はオプションとする。

※2 メーカー異常コードプロパティを搭載する場合は、異常内容プロパティの搭載は必須とする。異常内容プロパティのみの搭載は可能。